



この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ



中国銀行

NEWS RELEASE



2026年4月10日

株式会社 中国銀行

2026年度大学コンソーシアム岡山 「ちゅうぎん『金融知力』講座」開催のお知らせ

中国銀行（岡山市 頭取 加藤 貞則）では、2026年度大学コンソーシアム岡山「ちゅうぎん『金融知力』講座」を開催します。

本講座は、大学コンソーシアム岡山に所属する岡山県内16大学の学生を対象に、「自立した生活者・消費者としてお金と向き合える力を習得する」ことを目的として2006年より開講しました。

講義は、金融の基礎知識や判断力を養成するための幅広い内容をテーマとし、夏季集中講座（4日間）にて開催します。また単位互換制度の対象として、取得した単位は所属大学の正規単位として認定されます。

当行では、今後も、金融リテラシーの向上に努めることで、よりよい暮らしの基盤づくりを支援するとともに、将来の地域経済を支える人材の育成に貢献してまいります。

1. 名称

大学コンソーシアム岡山コーディネート科目
「ちゅうぎん『金融知力』講座」

2. 期間および時間

Part I : 2026年9月1日（火）、2日（水）（2日間 1単位）

Part II : 2026年9月3日（木）、4日（金）（2日間 1単位）

各日：9時00分～17時00分

3. 形式

集合（対面）形式

4. 会場

中国銀行本店（9月1日）、ちゅうぎん駅前ビル（9月2日～4日） ほか

5. 受講料

無料

6. 講義内容

金融の基礎知識や判断力を養成するための幅広い内容

※「経済・財政・金融情勢」「社会保険・年金」「資産形成」「ローン」「保険」等をテーマとした講義のほか「中国銀行本店見学」や「日本銀行見学」「役員による特別授業」等を実施予定です。

7. 受講対象者

岡山県内以下16大学の学生

※岡山大学、岡山県立大学、岡山学院大学、岡山商科大学、岡山理科大学、川崎医科大学、川崎医療福祉大学、環太平洋大学、吉備国際大学、倉敷芸術科学大学、くらしき作陽大学、山陽学園大学、就実大学、中国学園大学、ノートルダム清心女子大学、美作大学
(大学コンソーシアム岡山に加盟する18大学のうち、岡山医療専門職大学・新見公立大学の学生を除く)

8. 募集定員

Part I、Part II：各50名

※申込多数の場合は抽選となります。

9. 申込期日

2026年6月12日(金) 15:00 岡山大学 学務部 必着

※締切は大学により異なりますので、各大学の申込窓口へお問い合わせください。

10. 大学コンソーシアム岡山

岡山県内の高等教育機関の連携と相互協力により持てる知的資源を積極的に活用するとともに、地域社会および産業界との緊密な連携推進によって、「時代に合った魅力ある高等教育の創造」と「活力ある人づくり・街づくりへの貢献」を目指し、2006年4月に創設された組織です。

具体的には、岡山県内に所在する18大学、一部短期大学、高等専門学校、岡山県や自治体、(一社)岡山経済同友会をはじめとする経済団体などが連携し、単位互換、社会人教育、産学官連携活動等に取組んでいます。

以 上

本件に関するお問い合わせ先(TEL 086-223-3111)

地方創生SDGs推進部 林(内線1961)

広報センター 岡嶋(内線2255)

・ (対面・オンライン)授業科目

対面授業				20001
授業科目名:ちゅうぎん『金融知力』講座 Part I			担当教員氏名:坂入信也教授 非常勤講師(メンター): 天野久美、生部敬子、林寛之	
Financial Literacy(Part I)			連絡先:中国銀行地方創生SDGs推進部 TEL :086-223-3111 Eメール: coordinate.chugin@okayama-u.ac.jp	
履修年次 全	1単位	夏季集中	1コマ	9月 1・2 日(各日 9:00-17:00)
【授業の目的】 金融リテラシーを向上させ、日々の生活や今後のライフプランに役立てる。				
【授業内容】 社会で活躍する専門家などを講師に迎え、日常生活に必要な金融の基礎知識を分かりやすく解説します。日本経済・岡山県経済、地域金融など、社会を理解するうえで重要なテーマを幅広く学ぶほか、各種金融制度やトラブルへの対処方法を身につけます。 また、金融の現場を知る機会として、中国銀行本店や日本銀行岡山支店の見学も行います。 < 講座で取り上げる主な内容 > ・日本経済・岡山県経済 ・日本の財政 ・多重債務問題 ・特殊詐欺・悪質商法 ・公的年金制度 ・国際業務(為替ほか) ・金融機関の役割 ・日本銀行・中国銀行見学 ・銀行が取り組む地方創生 など ※内容が変更になる場合がございます。				
【テキスト】 公的機関等が作成配布しているパンフレットや講師が作成したレジュメ等を使用します。 (テキスト・教材費無料)				
【参考図書】				
【成績評価の方法】 出席およびレポート、受講態度・勉学意欲(±α)。				

・ (対面・オンライン)授業科目

対面授業				20002
授業科目名:ちゅうぎん『金融知力』講座 Part II			担当教員氏名:坂入信也教授 非常勤講師(メンター): 天野久美、生部敬子、林寛之	
Financial Literacy(Part II)			連絡先:中国銀行地方創生SDGs推進部 TEL :086-223-3111 Eメール: coordinate.chugin@okayama-u.ac.jp	
履修年次 全	1単位	夏季集中	1コマ	9月 3・4 日(各日 9:00-17:00)
【授業の目的】 金融リテラシーを向上させ、日々の生活や今後のライフプランに役立てる。				
【授業内容】 社会で活躍する専門家などを講師に迎え、日常生活や将来設計に役立つ金融知識を分かりやすく学びます。講座では、将来の目標の実現に必要な資金計画や、さまざまなライフイベントに向けたお金の備え方、資産形成に欠かせない金融商品や投資の基礎などを学ぶとともに、ライフプランニングのワークショップや模擬投資など、体験型のプログラムを通じて“実践的な金融リテラシー”を身につけます。 また、「マイカーローン」や「住宅ローン」の基礎、「無理のない返済の考え方」など、ローンに関しても実生活に役立つポイントを分かりやすく解説するほか、キャッシュレス決済などのデジタルサービスの仕組みや、保険の基礎についても学びます。 <講座で取り上げる主な内容> ・投資シミュレーション体験 ・社会人のライフプランニング ・保険(仕組みほか) ・ローン(住宅ローン、マイカーローンほか) ・デジタルサービス(キャッシュレス決済) ・中国銀行役員による特別授業 など ※内容が変更になる場合がございます。				
【テキスト】 公的機関等が作成配布しているパンフレットや講師が作成したレジュメ等を使用します。 (テキスト・教材費無料)				
【参考図書】				
【成績評価の方法】 出席およびレポート、受講態度・勉強意欲(±α)。				